

平成30年度版

小・中学校における 租税教育実践レポート

小学校社会科用学習資料
わたしたちの

くらしと税金

平成30年度版

税金クイズ

○×で答えてみよう！

Q1 税金を支払うのは、18歳になってからである。
(ヒントは2ページを見てね)

答え

Q2 みんなが学校で使っている教科書には、税金が使われている。
(ヒントは5ページを見てね)

答え

Q3 国の税金は道路や住宅などの整備のために一番多く使われている。
(ヒントは7ページを見てね)

答え

Q4 警察官や消防士の活動に税金が使われている。
答え

Q5 税金をどのように使うかを決めるのは、内閣総理大臣である。
(ヒントは6ページを見てね)

答え

もくじ

- ◆税金ってなんだろう？…1
- ◆消費税のしくみはどうなっているの？…2
- ◆税金が何に使われているか探してみよう！…3
- ◆学校で使われている税金を探してみよう！…5
- ◆税金の使いみちの決め方…6
- ◆国の予算を見てみよう…7
- ◆山形県の予算を見てみよう…8
- ◆消費税は国民の暮らし…9
- ◆学習のまとめ…10

★答えは10ページを見てね！

中学校社会科用学習資料

私たちの暮らしと税

平成30年度版

税金クイズ

Q1 国の税金の使いみちで一番多いのはどれでしょうか。
(ヒントは6ページ)

① 公共事業関係費
② 国債費
③ 社会保障関係費

Q2 給料や利益が多くなればなるほど段階的に税率が高くなる方法(累進課税)が導入されている税金はどれでしょうか。
(ヒントは3ページ)

① 所得税
② 消費税
③ 揮発油税(ガソリン税)

Q3 国の収入(歳入)のうち、税金の占める割合はおおよそ何割でしょうか。
(ヒントは5ページ)

① 3割
② 6割
③ 9割

Q4 国や地方公共団体が整備する施設(社会資本)でないものはどれでしょうか。

① 港湾
② ガソリンスタンド
③ 道路

Q5 国や地方公共団体(都道府県・市町村)が負担している中学生一人当たりの教育費は、1か月でいくらかでしょうか。
(ヒントは6ページ)

① 約15,000円
② 約43,500円
③ 約85,200円

目次

- ◆税金はなぜ必要か…1
- ◆税金の種類を見てみよう…2
- ◆税金の仕組みを見てみよう…3
- ◆財政の仕組みを見てみよう…4
- ◆国の予算を見てみよう…5
- ◆東日本大震災復興…7
- ◆山形県の予算を見てみよう…8
- ◆これからの社会と税について考えてみよう…9

答えは9ページへ